

## 授 業 計 画

科目名 『 介護総合演習 』		講師名 高木 明美
		実務経験 (有) ・ 無
対象学科名 介護福祉士学科 1 年	授業の方法 講義	< 講 義 日 > 木曜日 2 限目
[ 授業の内容 ] (学習全体の内容) *授業の全体像 介護実践に必要な知識や技術の理解を深めると共に、介護感を考え、専門職としての態度を学習し習得していく。 目的で設定された実習体験を通し、実習中の出来事をふり返り、記録やまとめを行い、報告や話し合いのなかで、介護福祉士とはどうあるべきかなど介護のイメージがより明確になるように進めていく。		
[ 到達目標 ] (どこまでのレベルまでを目標としているか) ①施設における利用者の生活を理解し、本人とのコミュニケーションや生活支援を行う基礎的能力を習得し、実習での態度を理解する。 ②利用者が望む生活がどのように実現に向く事が出来るかを考えコミュニケーションからの情報収集を習得していく。		
[ 検 証 ] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など。 ・小テスト ・課題の提出		
[使用テキスト・参考文献] 中央法規 介護福祉士養成講座 10 介護総合演習・介護実習 *使用した場合のみ	[成績評価の方法・基準] ・定期試験の素点8割 ・平常点(出欠席・授業態度・課題提出等) 2割  *評価基準は評価記入用紙による。	

回数	授 業 内 容
1	授業への導入・介護総合演習の目的
2	マナーについて・個人票作成
3	実習の目的・実習Ⅰ・実習Ⅱを理解する。
4	デイサービス・デイケアの理解
5	実習の流れ・ファイリング
6	出席簿・テーマ・施設の概要
7	記録について
8	チェックリスト・カンファレンス・経験録
9	総合反省・お礼状
10	実習の振り返り
11	実習の振り返り
12	プロセスレコード・記録の書き方
13	施設の特徴
14	試験対策
15	前期まとめ

回数	授 業 内 容
16	目標とポイント
17	実際の介護の書き方①
18	実際の介護の書き方②
19	考察の書き方①
20	考察の書き方②
21	実習相談会
22	テーマ作成
23	ファイリング
24	定期試験対策
25	後期まとめ・3段階実習の今後の予定
26	テーマ作成
27	プロフィールの書き方①
28	プロフィールの書き方②
29	プロフィールの書き方③
30	プロフィールの書き方④